

果樹農家のみなさまへ、時季ごとの耳より情報をお届けします



モモ開花予想



- 今年の甲府における日平均気温の月平均は 1月:4.5°C (平年値 3.1°C)、2月:6.5°C (平年値 4.7°C) と全般的に暖かい冬でした。
- ただし、平均気温は期間ごとの寒暖の差が大きく、1月中旬には寒波が襲来し、乾燥状態が続きました。
- 3月8日に発表された果樹試験場のモモ開花予想では、開花始めは、標高 440mの果樹試験場において **3月29日** で、昨年より **6日遅く**、平年に比べて **4日早く** なっています(表)。
- 3月上旬に曇雨天が続きましたが、今後は気温のやや高い日が続く予報が発表されています。気温変化により予想結果は変動します。休眠期防除等の作業が遅れない様に、**最新情報の入手**を願います。

表. 令和6年モモの開花予想 (令和6年3月8日現在)

<https://www.pref.yamanashi.jp/kajushiken/momokaika.html>

今後の気温	予想開花始め**	昨年差 (日)	平年差 (日)
平年並	3月29日	6日遅い	4日早い
平年より0.3°C高い*	3月29日	6日遅い	4日早い

予想地点は山梨市江曾原(標高440m)、品種は「白鳳」

*モデル予測値: 気象庁3/7発表の確率予測資料(1か月予報)より

昨年の開花始め: 3月24日、平年の開花始め: 4月1日 (平成13年~令和5年の平均)



モンシロチョウには見える



- 人間は肉眼で**モンシロチョウ**(以下、チョウ)の**オスとメスを見分ける**のは困難です。しかし、チョウは容易に見分けているのです(写真)。
- 動物行動学者の小原嘉明先生によると、これはチョウの**紫外線**(可視光より波長の短い光)を感じる能力のためです。
- チョウは**メスのみ**が翅で紫外線を反射します。オスは畑の周辺をヒラヒラと飛びながら、葉にとまっているメスを一目で認識できるので即座に降下して**メスと出会う**ことができるのです。



写真. アブラナの花の蜜を吸うモンシロチョウ